

平成28年度

数 学

◆ 注 意

- ◎ 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- ◎ 指示がある場合は途中の考え方や式も記入しなさい。
- ◎ 円周率は π を用いなさい。
- ◎ 問題の図は正確とは限りません。

1 次の問いに答えよ。

(1) $-(-4)^3 \div (-4^2) - (-4)^2 \div (-4)$ を計算せよ。

(2) $3\sqrt{8} - 2\sqrt{12} - \frac{12}{\sqrt{2}} + \frac{12}{\sqrt{3}}$ を簡単にせよ。

(3) $\frac{a-4b+c}{3} + \frac{3a+b-2c}{4} - (a-b)$ を簡単にせよ。

(4) 方程式 $0.2(x-4.5) = \frac{4}{5}x - 3$ を解け。

(5) $3x^2z + 6xyz + 3y^2z$ を因数分解せよ。

(6) 1枚のコインと、ジョーカーを除いた1組のトランプ52枚がある。コインを投げて表が出たか裏が出たかを調べ、それと同時にトランプからは1枚を抜き取る。

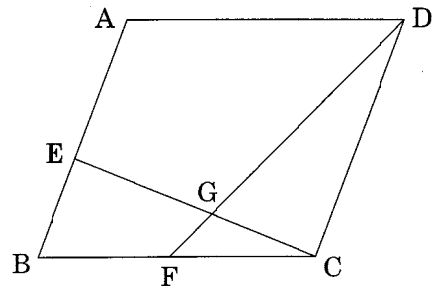
このとき、コインは裏が出て、トランプからは絵札を抜き取る確率を求めよ。

(トランプの絵札とは11→J, 12→Q, 13→Kのことである。)

(7) 2次方程式 $x^2 - 3ax + 4a = 0$ は $x=2$ を解にもつ。このとき、2次方程式の残りの解を求めよ。

(8) 右の図のように、平行四辺形 ABCD の辺 AB, BC 上に点 E, F がある。E は $AE:EB=2:1$ になる点で、F は辺 BC の中点である。

EC と FD の交点を G とするとき、 $EG:GC$ を求めよ。



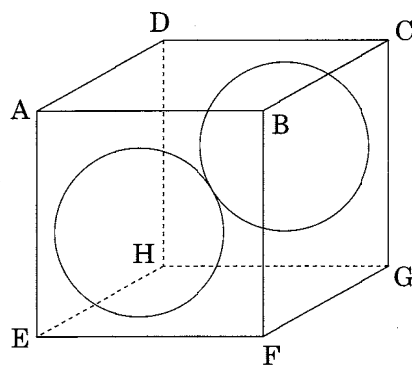
- 2** りんご 740 個とみかん 880 個を使って、果物の詰め合わせを作る。A セットは、りんご x 個とみかん $(x + 5)$ 個で作る、B セットはりんご $(x + 4)$ 個とみかん $(x + 2)$ 個で作る。果物すべてを使って、A セットが y 箱と B セットが $(y + 20)$ 箱作れる。

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) x, y の連立方程式を作れ。
- (2) (1) で作った連立方程式を解き、 x, y の値を求めよ。
ただし、途中の計算過程を残しておくこと。

- 3** 右の図のように、半径の等しい 2 つの球が接している。
また、立方体のすべての面はどちらかの球と接している。
立方体の一辺の長さが 4 のとき、次の問いに答えよ。

- (1) 対角線 CE の長さを求めよ。
- (2) 球の半径を求めよ。

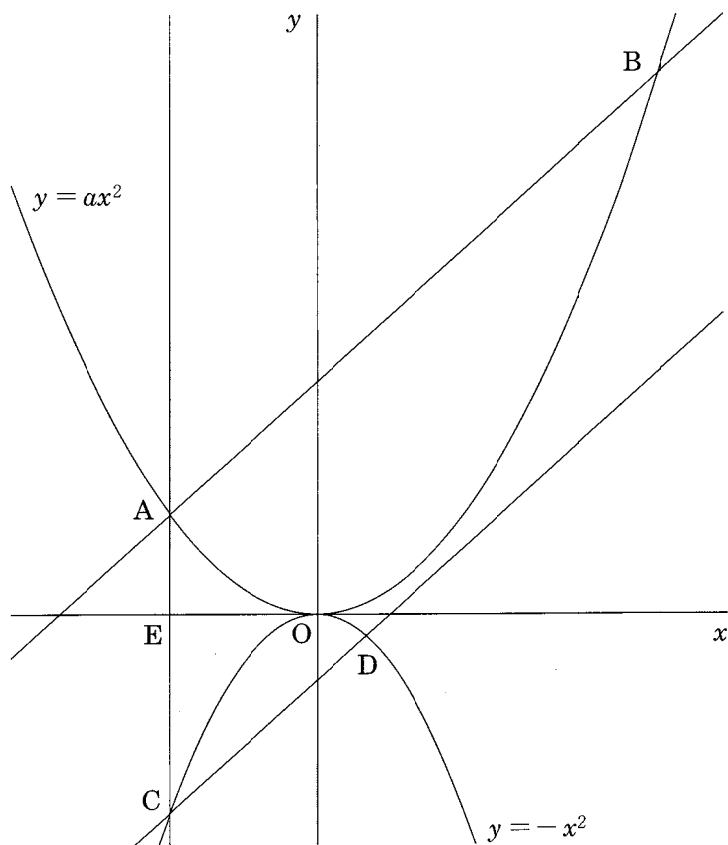


4 図のように、 $y = ax^2 (a > 0)$ のグラフ上に2点A, Bがあり、 $y = -x^2$ のグラフ上に点C, Dがあり、直線ACとx軸の交わる点をEとする。点Aと点Cのx座標はともに-1で、 $AE : EC = 1 : 2$ である。

また、2点A, Bを通る直線と2点C, Dを通る直線の傾きがともに $\frac{2}{3}$ である。

このとき、次の問いに答えよ。

- (1) a の値を求めよ。
- (2) 点Bの座標を求めよ。
- (3) $\triangle OAB$ と $\triangle OCD$ の面積の比をもっとも簡単な整数の比で表せ。
ただし、途中の考え方や式も記入すること。



- 5 図のように2点 $A(8, 0)$, $B(0, 12)$ があり, 直線 l は $y = \frac{1}{2}x$ のグラフである。
 点 C は直線 AB と l の交点, 点 P は線分 OC 上の点であるとする。
 このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) 直線 AB の方程式を求めよ。
 (2) 点 C の座標を求めよ。
 (3) 図のような2つの長方形の面積比を求めた。以下のア~エの を埋めよ。
 (ただし, ア~ウには t の式が, エには数値が入り, 同じ文字には同じものが入る。)

点 P の座標は直線 OC 上にあるので, t を用いて $P\left(t, \frac{t}{2}\right)$ とおける。

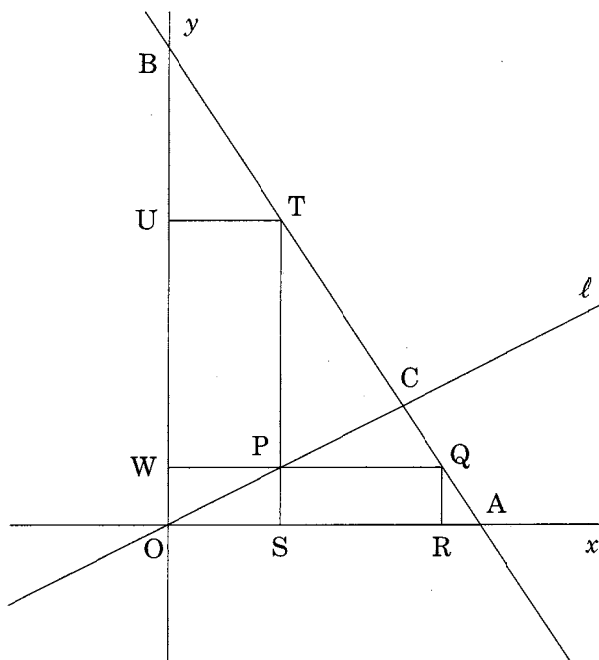
よって, 点 Q と点 T の座標は, t を用いて $Q\left(\text{ア}, \frac{t}{2}\right)$, $T\left(t, \text{イ}\right)$ と表すことができる。

したがって, 長方形 $PQRS$ の面積は, $t \times \left(\text{ウ}\right)$

長方形 $PTUW$ の面積は, $\text{エ} \times t \times \left(\text{ウ}\right)$

と表すことができる。

よって, 長方形 $PQRS$ と長方形 $PTUW$ の面積比は $1 : \text{エ}$ である。



4点×8問

(1)	(2)	(3)	(4)
0	0	$\frac{a-b-2c}{12}$	$x = \frac{7}{2}$
(5)	(6)	(7)	(8)
$3z(x+y)^2$	$\frac{3}{26}$	$x = 4$	EG:GC = 4 : 3

(1)8点 (2)7点

(1)
$\begin{cases} xy + (x+4)(y+20) = 740 & \dots\dots ① \\ (x+5)y + (x+2)(y+20) = 880 & \dots\dots ② \end{cases}$
(2)
<p>①より $2xy + 20x + 4y = 660 \dots\dots ①'$ ②より $2xy + 20x + 7y = 840 \dots\dots ②'$ ②'-①'より $3y = 180$ よって $y = 60$ これを ①'に代入して $120x + 20x + 240 = 660$ よって $x = 3$</p> <p style="text-align: right;">$x = 3 \quad y = 60$</p>

6点×2問

(1)	(2)
CE = $4\sqrt{3}$	$3 - \sqrt{3}$

(1)(2)5点 (3)7点

(1)	(2)
$a = \frac{1}{2}$	B($\frac{7}{3}$, $\frac{49}{18}$)
(3)	
直線CDの方程式は $y = \frac{2}{3}x - \frac{1}{3}$ よって点Dの座標は, $D(\frac{1}{3}, -\frac{1}{9})$ したがって, $\triangle OAB$ の面積は $\frac{1}{2} \times \frac{7}{6} \times \left(1 + \frac{7}{3}\right) = \frac{35}{18}$ また $\triangle OCD$ の面積は $\frac{1}{2} \times \frac{1}{3} \times \left(1 + \frac{1}{3}\right) = \frac{4}{18} = \frac{2}{9}$ よって面積の比は 35:4 <p style="text-align: right;">$\triangle OAB : \triangle OCD = 35 : 4$</p>	

4点×6問

(1)	(2)		
$y = -\frac{3}{2}x + 12$	C(6 , 3)		
(3) ア	イ	ウ	エ
$-\frac{1}{3}t + 8$	$-\frac{3}{2}t + 12$	$-\frac{2}{3}t + 4$	3

名前を書かないように

受験番号				
------	--	--	--	--

右につめて書いて下さい